

2020年 6月 4号 関電疑惑を許さない！ いのちを守る教育を！ 平和憲法を護る！



謝罪・撤回・訂正の教育長答弁！ 6月議会

「いじめ」教育長の暴言 を 松原のりかず指摘

教育長 「いじめられる側」も「いじめを助長」

岐阜市議会6月議会の本会議質問は16日から開会し、松原のりかず は16日に無所属クラブを代表し質問。岐阜テレビ中継されました。内容は大きく5点。①新型コロナウイルス感染症対策における水道料金の免除 ②教育委員会におけるいじめ対策の在り方 ③メディアコスモス館長兼図書館長の公募の経過 ④学校給食の無償化 ⑤市行政と新型コロナウイルス感染症対策等 について質問。

「いじめを見逃さない日」報道あるが、「見逃していた」のは誰か？

大標題の教育長暴言は「教育委員会のいじめ対策のありかた」について質問した 3点①半年間も放置された「いじめ対策委員会議事録」調査依頼 ②「いじめを見逃さない日」③「いじめ報告書」の市ホームページ掲載 の内2点目の「いじめを見逃さない日」報道についての教育長答弁での発言。まず、松原のりかず質問は以下のとおり。

「見逃していたのは誰」か？ 中学校生徒は先生に「ともにたたかいます」と「いじめ」を告発しており、「告発文」を紛失？「シュレッダーに入れたかも知れない」と報告されていたのは教員である。89人の生徒が「いじめ」を認識。「知らなかった」と33人の教員が証言したとの報告への批判も大きい。生徒は「いじめ」を見逃していなかった。教員集団に「見て見ぬ振りをしていた」との批判がある。

教員が生徒に対して「いじめを見逃さない日」の取り組みを呼びかける事は、「おこがましい」事。ではないか？ 昨年の経過は、自死された生徒が教員集団に「見逃さないで」と呼びかけている。と反省すべき経過である。「見逃さない」は教員会議で自戒を込めて指導して頂き、「見逃さない日」は「いじめを許さない日」と、もっと能動的に訴える名称とすべき。(松原のりかず)

教育長暴言 どの立場も？ 結果的に いじめ助長？

松原のりかず質問に対し、名称決定の若干の経過が述べられた後に、問題発言が。
「・・・いじめ問題の研究成果として、いじめ関係性を「いじめの四層構造」と言い、①いじめる側 ②いじめられる側 ③加担者 ④傍観者の4つに分類し、どの立場も結果的にいじめを助長していること、・・・」(教育長) (うら面に続く)

連絡先 岐阜市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

「いじめの四層構造」 不理解の教育長

理解不十分なまま、社会学者論文を誤引用 「私が書きました」

松原のりかず は再質問で、怒りが込み上げて来て、どのような言葉を発したか記憶が定かではありません。「死んだ、生徒も悪いところがあったとあなたは発言された」事になる。「いじめた側と、いじめられる側が同列」と発言されている。「あなたは、自分の答弁を本当に理解しているか」の旨を、再質問したと思われる。

松原のりかず指摘で、発言を謝罪・撤回！

自死事件後、4億円近くの税金を使い、いじめ対策監を創設したが、休校中の4月5月の間の70人「いじめ対策監」行動録を資料要求したら4人分しか報告されない。「いじめられる子も悪い」と考える教育長の考えでは、各学校の教員は働かないし、「いじめ」はなくなると指摘。教育長は「誤四層構造」発言を撤回、謝罪。

松原のりかず は「この教育長を任命されたのは、柴橋市長。任命責任がある。」と指摘。

松原のりかず質問直後に議事録訂正を申し出た 教育長

質問直後の無所属クラブ控室に謝罪に訪れた教育長に「この答弁書を書いたのは誰か？」と問うと「私（教育長）が書きました」と。「何処から引用したのか？」に「学会で（言われている）」が「理解が間違っていた」（教育長）

本会議再開 議事録訂正申し出発言（教育長） 議事進行要求（田中議員）

議事録訂正発言への「議事進行」は珍しい。「そもそも、いじめられる子にも悪いところがあると、考えているから、このような答弁書を書いて、矛盾感しないのではないか！」（旨・田中議員）

※ 「いじめの四層構造」とは、社会学者森田洋司氏が唱えたもので、いじめの構造として、いじめる生徒、いじめられる生徒、いじめをはやしたり、おもしろがったりして見ている観衆、そして、見て見ぬふりをする傍観者を指し、被害生徒を中心に、加害生徒、観衆、傍観者が同心円を取り囲まれている構造を「いじめの四層構造」と規定しているものであり、教育長の答弁の、いじめる側、いじめられる側、加担者、傍観者のどの立場も結果的にいじめを助長しているとする定義などではない。（議事進行と18日質問で田中議員の発言）



松原のりかず
☎058-253-2500